⑵　減損の認識に至った経緯

松本地区全資産

第２期中期目標期間での「隔地研究チームにおける再編統合」による移転のため減損を認識するに至っております。

円形温室、ガンマーグリーンハウス

当該建物は、経年による老朽化が著しく、今後使用が想定されていないことから減損を認識するに至っております。

⑶　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

（単位：円）

資　産　名	用　途	種　類	減 損 額	備　考
松本地区全資産	研究業務用	敷地、事務所建ほか	3,461,542,369	敷地及び庁舎等主要施設
円形温室	研究業務用	雑屋建	11,426,580	円形温室建屋及び付帯設備
ガンマーグリーンハウス	研究業務用	雑屋建	4,520,294	ガンマーグリーンハウス建屋及び付帯設備
合　計			3,477,489,243	

注１：当該資産の減損額は全て損益計算書に計上しておりません。

⑷　減損を認識した固定資産の回収可能サービス価額及び減損額

（単位：円）

資　産　名	帳 簿 価 額	回収可能サービス価額	減 損 額	備　考
松本地区全資産	5,700,342,669	2,238,800,300	3,461,542,369	注１、注２
円形温室	11,426,591	11	11,426,580	注２
ガンマーグリーンハウス	4,520,319	25	4,520,294	注２
合　計	5,716,289,579	2,238,800,336	3,477,489,243	

注１：松本地区全資産のうち土地は不動産鑑定により鑑定額を算出し、正味売却価額をもって回収可能サービス価額としております。

注２：松本地区全資産のうち土地以外の資産、円形温室及びガンマーグリーンハウスは、取り壊し処分を予定していることから、備忘価格をもって回収可能サービス価額としております。

（固定資産の減損）

当事業年度において、「固定資産の減損に係る独立行政法人会計基準第３減損の兆候」のうち「２⑸独立行政法人自らが、固定資産の全部又は一部につき、使用しないという決定を行ったこと。」に該当する事象が発生しております。

但し、「固定資産の減損に係る独立行政法人会計基準注解７」により、翌事業年度以降の特定の日以後に使用しないという決定を行った場合には、使用しなくなる日において減損を認識することとなります。

○独立行政法人自らが、固定資産の全部又は一部につき、使用しないという決定を行った固定資産

１．使用しないという決定を行った固定資産の用途・種類、場所等の概要　（単位：円）

資　産　名	用途・種類	場　所	取得年月日	帳 簿 価 額	備　考
岡谷地区全資産	研究施設	長野県岡谷市	H13. 4. 1	69,362,565	共同実験室等主要施設（現物出資ほか）
合　計				69,362,565	

２．使用しなくなる日

資　産　名	使用しなくなる日
岡谷地区全資産	H23. 3. 31

３．使用しないという決定を行った経緯及び理由

平成16年12月10日、総務省政策評価・独立行政法人評価委員会から「隔地研究チームの事務及び事業の再編統合に関する勧告の方向性」が示されたことを受け、農林水産省は、この「勧告の方向性」を踏まえ、「隔地研究チームにおける再編統合を図る。」ことを第２期中期目標に明記しております。

これを受け第２期中期目標期間において、隔地研究チームが担っている新蚕糸技術（シルクテクノロジー）に関する研究に重点化し、引き続きそのニーズに責任を持って対応できる体制を維持するため、岡谷地区を平成22年度末に移転することを決定し、平成20年度計画を策定、実施しております。

４．将来使用しなくなる日における帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額

（単位：円）

資　産　名	帳 簿 価 額	回収可能サービス価額（見込額）	減損額（見込額）	備　考
岡谷地区全資産	56,124,515	127	56,124,388	
合　計	56,124,515	127	56,124,388	

注２：建物及び構築物勘定については、移転時に取り壊し処分を予定しているため、備忘価額をもって算出しております。

利 益 の 処 分 に 関 す る 書 類

［単位：円］

Ⅰ　当期未処分利益		158,719,930
当期総利益	158,719,930	
Ⅱ　利益処分額		158,719,930
積立金	158,719,930	

１　固定資産の取得、処分、減価償却費（「第86特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細

（単位：円）

資　産　の　種　類		期 首 残 高	当期増加額	当期減少額	期 末 残 高	減 価 償 却 累 計 額		減損損失累計額	差引当期末残高	摘　要
							当期償却額			
	建　物	1,118,658,810	159,702,323	1,472,031	1,276,889,102	279,484,418	71,158,509	22,320,408	975,084,276	
	構　築　物	160,965,676	98,040,691	1,470,000	257,536,367	52,770,145	15,548,501	1,379,925	203,386,297	
	機 械 及 び 装 置	6,898,104,324	329,879,247	143,184,571	7,084,799,000	5,113,201,677	864,830,368	0	1,971,597,323	